



あなたの歯は大丈夫？

— 中国製歯科技工物を考える緊急シンポジウム —

2月6日放映のTBSテレビ「報道特集NEXT」での特集「混入していた有害金属『中国製歯科技工物』輸入放任の実態に警鐘」が大きな反響を呼んでいます。日本では、歯科技工士法によって歯科技工物の品質・安全性が確保されていますが、海外で作製されたものには法律の規制がありません。日本では有害物質として使用を禁止している物質が混入したまま輸入されているのではないかと以前から問題になっていました。今回の報道はこれを実証した形です。国民のいのちと健康を守る行政庁としての厚労省が「安全・安心の医療」を強調する一方で、この問題を放置するのはなぜでしょうか。

国民にとっては安心して歯科医療が受けられるように、歯科医療従事者にとってはそれを安心して提供できるように、海外委託歯科技工物の問題を掘り下げて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

日 時: 2010年4月25日(日) 午後1:00~3:30

会 場: 東医健保会館 (JR信濃町駅より徒歩7分)

新宿区南元町4番地 TEL 03 (3353) 4311

参加費: 無料

○座長

森元主税 歯科医師

○シンポジスト

川口 浩 衆議院議員

金田米秋 歯科技工士

鵜飼芳行 歯科技工士



主催: 「保険でよい歯を」東京連絡会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-8 新宿東豊ビル6階
東京歯科保険医協会気付 TEL03-3205-2999 FAX03-3209-9936

シンポジウム速報

冷え続いた天気もようやく回復し、神宮外苑の若葉の美しい透き通る青空の日、会場は100名近い人で溢れました。パネラーの先生はじめ、会場からの歯科医師、歯科技工士の業界関係のみならず、消費者の立場から生協団体、そのほか一般市民も多数発言され、貴重な意見が次々と交わされ、熱気に満ちた催しでした。発言内容は省略させていただき、速報といたします。なお、全時間TBSの取材がありました。



民主党 衆議院議員 川口浩先生



コーディネーター 森本主税先生



金田米秋先生



鵜飼芳行先生

会場スナップ

